



平成30年度 第1回 北海道地方競馬運営委員会

参考資料3

軽種馬の生産～出走までの流れ

平成30年8月2日
北海道農政部競馬事業室

1 生産～市場取引

生産 基盤	軽種馬(種雌馬)飼養戸数	全国 845戸(うち北海道770戸(うち日高709戸))
	繁殖牝馬飼養頭数	全国9,641頭(うち北海道9,402頭(うち日高7,555))
	年間生産頭数	全国7,086頭(うち北海道6,920頭(うち日高5,628))

資料(公財)ジャパン・スタッドブック・インターナショナル/日本軽種馬協会「軽種馬統計」(H29の数値)



生産	<ul style="list-style-type: none"> ・サラブレッドは春から初夏にかけて誕生(妊娠期間約330日で、年に1回1頭を出産) ・1時間後、自分で立ち上がり、2～3日後、母親と一緒に放牧 ・牧場では生後約6ヶ月後、母馬と子馬を別々にし、離乳
----	--



中期育成	<ul style="list-style-type: none"> ・離乳後、子馬は牡馬と牝馬を分けて、約1年間、放牧
------	---



市場取引	<ul style="list-style-type: none"> ・牧場で育てられた仔馬は、牧場主と馬主間等での取引のほか、主に北海道や全国各地で行われる市場に上場され、血統や体型などを参考に取引 ・また、後期育成を終えた馬によるトレーニングセールが4月から5月にかけて行われる
------	---



2歳馬 登録 頭数 (H28)	JRA	4,212頭
	地方(北海道以外)	1,114頭
	地方(北海道)	561頭
	合計	5,887頭

資料: 日本中央競馬会年報、
地方競馬全国協会「地方競馬に関する資料」
(一社)北海道軽種馬振興公社「競馬成績」

2 後期育成～能力検査

初期馴致

- ・1歳の秋になると馬に人を乗せるため、初期馴致を実施
- ・まずは馬に装着する馬具に慣れさせる訓練を、馬が納得するまで丹念に教え込み
- ・初期馴致を終えてから初めて人が実際にまたがる騎乗馴致に移る



騎乗調教

- ・1歳末から2歳にかけて、駈歩(かけあし)・襲歩(しゅうほ)など騎乗運動を実施
- ・この時期はデビューに向けて本格的な調教のための準備の時期に当たり、騎乗者を乗せて走ることによって、負荷がかかり馬の筋肉や骨などの発達を促す
- ・また、騎乗者の制御に従う訓練を行なうことも、この時期の重要な調教の一つ
- ・馬が騎乗者の体重の負担にも慣れ、騎乗者の意思通りに動くようになるとスタミナづくりを開始



発走練習等

- ・馬名は9文字以内と決められており、その他の要件を満たして登録
- ・発走ゲートからスムーズに発走できるように発走練習などを実施



能力検査

- ・実際のレースと同様の模擬レースを行い、競走馬としての競走能力および発走調教など総合的な審査を実施
- ・検査に合格すると、いよいよ競走馬としてデビュー

1. 馬体検査、2. 競走能力検査、3. 発走調教検査

制限 タイム	2歳馬 距離800m	
	～4月まで	58秒
	～5月まで	57秒
	6月～	56秒

3 出走準備

番組発表

・主催者から対象となる期間に行われる競馬の競走内容(競走日・出走条件・距離・賞金額等)が発表(概ね2週間前)

平成26年度第2回門別競馬番組表 [更正] 32,825千円

期	日	競走場	競走名	出走条件	距離	賞金額	出走馬	騎乗手	調教師	馬主
1	15:10	アサヒ	アサヒ杯	4歳以上	1000m	300万円
2	15:10	アサヒ	アサヒ杯	4歳以上	1000m	300万円
3	15:10	アサヒ	アサヒ杯	4歳以上	1000m	300万円
4	15:10	アサヒ	アサヒ杯	4歳以上	1000m	300万円

出走馬確定

・出走投票を受付、出走馬の馬番号を抽選により決定し、出走馬を確定して出走表を発表
 ・発表された出走表を元に競馬新聞やスポーツ新聞などが作られ、お客様に情報を提供

※切日、一括発表について
 ・ホッカイドウ競馬においては、出走申込みを各開催週の前の土曜日に出走申込みを行い、一括発表を行う

出走投票

・出走させたい競走に騎乗騎手を記入し、出走投票を行う(開催日の概ね3日前の土日)



出走

4 出 走

前検量

- ・騎手は、番組で発表された負担重量(体重・鞍・装具)を計量(発走の90~30前)



装鞍所 集合

- ・指定時間までに出走馬を装鞍所に引きつけ、馬体重を計り、馬体検査が行われ、競走用鞍を装着(発走の50分前)



パドック

- ・出走馬の状態を見ていただくため、パドックを周回(発走の30分~15分前)



本馬場 入場

- ・パドックで騎手が騎乗して馬場へ入場。発走時間までの間、競走に向けてかえし馬を行う(発走の15分前)

発走

- ・発走5分前にゲート前に集合し、発走時間になるとゲートイン、ゲート開放とともにスタート



着順判定

- ・(決勝審判)ゴールに馬の鼻端が到達した順位により、1着のタイムおよび2着から5着までの着差を表示

確定

- ・妨害や危険行為などがいないか審査
- ・検量では競走後の負担重量を計量
- ・競走内容および後検量に異常がなければ、到達どおり競走が確定されます

検体採取

- ・1着・2着および裁決委員が指定した馬は、検体採取所で採尿され、理化学研究所に送られ禁止薬物などの検査を実施